



平成 16 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況 (連結)

平成 16 年 2 月 3 日

会 社 名 フィールズ株式会社

(コード番号: 2767 登録銘柄)

(URL <http://www.fields.biz>)

代 表 者 役 職 名 代表取締役社長

氏 名 山本 英俊

問 い 合 わ せ 先 責 任 者 役 職 名 取締役執行役員アカウントینگ統括部長

氏 名 山中 裕之

(Tel : (03) 5784 - 2111(代))

決算取締役会開催日 平成 16 年 2 月 3 日

中間配当制度の有無 有

単元株制度採用の有無 無

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

財務諸表等の作成に際して準拠した基準 : (中間連結財務諸表作成基準)

会計処理の方法の最近連結会計年度に

おける認識の方法との相違の有無 : 有

売上及び原価の計上基準の変更

代理店販売について、従来、遊技機を遊技機使用者に納品し、設置が完了したときに計上しておりましたが、遊技機を出荷した時点で計上する方法に変更しました。なおこの変更による損益に与える影響はありません。

連結及び持分法の連結範囲の異動の有無 : 無

公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 無

2. 平成 16 年 3 月期第 3 四半期業績の概況 (平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(百万円未満は切り捨てて表示しております)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円
16 年 3 月期第 3 四半期	46,212	6,806	7,135	3,958
(参考) 15 年 3 月期	61,888	6,781	7,022	3,524

	1 株 当 た り 当 期 純 利 益	潜 在 株 式 調 整 後 1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	円 銭	円 銭
16 年 3 月期第 3 四半期	24,509 10	
(参考) 15 年 3 月期	117,233 63	

(注) 1. 期中平均株式数 16 年 3 月期第 3 四半期 161,500 株 平成 15 年 3 月期第 3 四半期 29,300 株
平成 15 年 3 月期 29,406 株

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株 主 資 本 比 率	1 株 当 た り 株 主 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
16 年 3 月期第 3 四半期	20,164	11,752	58.3	72,769 46
(参考) 15 年 3 月期	17,090	8,752	51.2	268,600 55

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性情報等】

当第3四半期において当社は、遊技機販売メーカー株式会社 SANKYO の子会社で技術力の評価が高い株式会社ビスティ（旧株式会社ガイドー）との業務提携を実現し、当社のソフト面の強みである保有コンテンツを活用したエンタテインメント性の高い遊技機開発の基盤を強化することができました。

営業面におきましては、当第3四半期（平成15年10月1日～平成15年12月31日までの3ヶ月間）のパチンコの販売台数は45,729台、パチスロの販売台数は24,967台となりました。その結果、第3四半期の売上高は9,645百万円、営業利益は695百万円、経常利益は722百万円、当期純利益は435百万円となりました。

なお、当期4月から12月までの累計売上高は46,212百万円、営業利益は6,806百万円、経常利益は7,135百万円、当期純利益は3,958百万円となりました。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	1,371	2,025	970	4,114
(参考)15年3月期	3,316	2,253	2,454	5,739

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性情報】

当第3四半期は現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1,624百万円減少しております。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は1,371百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益が7,082百万円となったことや、売上債権の減少1,058百万円と法人税等の支払4,414百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は2,025百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出807百万円と投資有価証券の取得による支出473百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は970百万円となりました。これは主に配当金の支払いによるものであります。

3. 平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	75,164	12,209	6,776

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 41,957円07銭

（注） 1株当たり予想当期純利益は、発行済株式数（161,500株）で算出してあります。

【業績予想に関する定性的情報等】

当社は、去る1月28日、株式会社ディースリー・パブリッシャーとの資本・業務提携を発表いたしました。この提携によって、当社がパチンコ・パチスロ機を中心に行ってきたキャラクター／コンテンツ・ビジネスが株式会社ディースリー・パブリッシャーの主力業務であるゲームソフト分野等に拡大いたします。

当社は、かねてより、豊富に保有するコンテンツ版権のマルチユースを経営戦略の要として掲げてまいりましたが、今回の提携はその戦略の具体化の第一歩となるものです。また、市場が国内にほぼ限定されているパチンコ・パチスロ機と異なり、ゲームソフトは、北米、欧州を中心とする海外市場が国内市場規模を遥かにしのぐ商品であり、今後当社は、版権の獲得と利用の両面で世界規模のビジネスを展開してまいります。なお本提携が当社の平成16年3月期における業績予想に与える影響は軽微であります。

また、当社の主力業務である遊技機販売の業績は、当第3四半期までのところ概ね計画通りに推移しております。したがって現時点では平成15年11月18日付発表の業績予想値に変更はありません。